

業務用ヒートポンプ式洗濯乾燥機

ヒートポンプの力で、衣類を素早く乾燥できます

背景・目的

- 病院や老人福祉施設などで使用されている大型の業務用衣類洗濯乾燥機の乾燥熱源は主にガスまたは蒸気を使用されており、熱源が現状のままではこれ以上の大幅な省エネは難しいとされてきました。また近年では、安全性・省エネ性・環境性に優れた洗濯乾燥機が求められています。そこで、ランニングコストおよびCO₂排出量の低減が可能なヒートポンプ式業務用洗濯乾燥機を開発しました。

特長

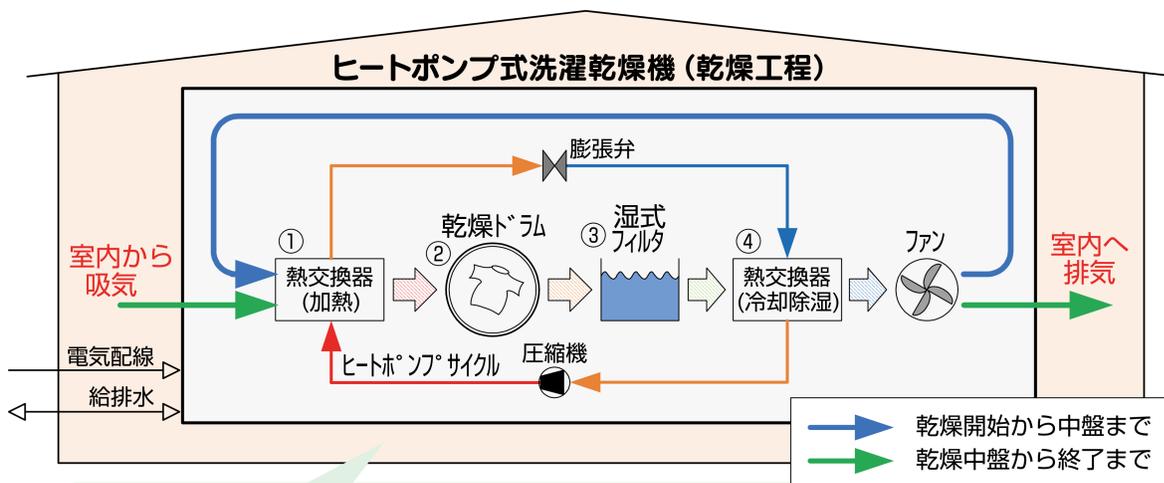
- 従来機に劣らない乾燥性能を高効率に実現
- 排気ダクトレスシステムの開発
- フィルターのメンテナンス頻度を低減
- 操作性の向上と高機能化を実現 (特許出願中)

用途

- 老人保健施設
- 病院



タッチパネル画面
(ワンタッチモード、コース選択画面)



乾燥時の空気の流れ

(素早い乾燥温度の上昇のために、循環サイクルと開放サイクルを組み合わせで運転します。)
 循環サイクル運転時の空気の流れ (青色の線で表示)
 ①熱交換器で温風生成 → ②ドラム内で洗濯物を乾燥 → ③湿式フィルターでリントを除去 → ④ドラムから出てくる湿った空気を冷却除湿 → ①に戻る
 開放サイクル運転時の空気の流れ (緑色の線で表示)
 室内から吸気 → ①熱交換器で温風生成 → ②ドラム内で洗濯物を乾燥 → ③湿式フィルターでリントを除去 → ④ドラムから出てくる湿った空気を冷却除湿 → 室内に排気

開発機の乾燥風の流れ

開発者のひとこと

既存の電気ヒータ式の業務用衣類乾燥機は電気容量をあまり大きくできないため、乾燥時間が長く使い勝手が悪いものでした。この開発品は、省エネ性だけでなく、乾燥時間が短くリネン室も涼しいことから、使い勝手が非常によいものができました。